

製品名: AW-1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07385**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	46kDa

抗原情報

遺伝子名	ZNF174
別名	ZNF174; ZSCAN8; Zinc finger protein 174; AW-1; Zinc finger and SCAN domain-containing protein 8
遺伝子 ID	7727.0
SwissProt ID	Q15697
免疫原	抗血清はヒト ZNF174 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 201-250

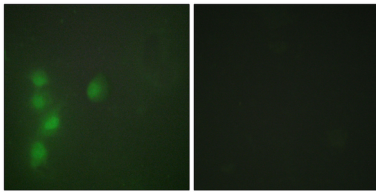
背景

機能:転写抑制因子。類似性:krueppel C2H2 型ジンクフィンガータンパク質ファミリーに属します。類似性:1つのSCANボックスド

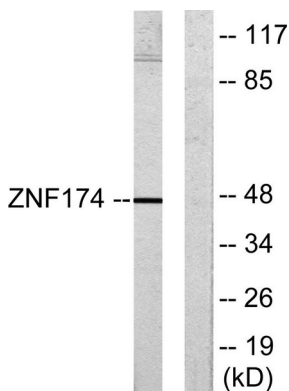
メインを含みます。類似性:3つのC2H2型ジンクフィンガーを含みます。サブユニット:ホモ二量体。組織特異性:さまざまな臓器で発現しますが、最も強く発現するのは成体の精巣と卵巣で、次いで小腸、結腸、前立腺、胸腺、脾臓、膵臓、骨格筋、心臓、脳、腎臓です。臍帯静脈内皮細胞、包皮線維芽細胞、HEPG2細胞にも発現している。機能:転写抑制因子。類似性: krueppel C2H2型ジンクフィンガータンパク質ファミリーに属する。類似性: 1つのSCANボックスドメインを含む。類似性: 3つのC2H2型ジンクフィンガーを含む。サブユニット: ホモ二量体。組織特異性: 様々な臓器で発現しているが、成体精巣と卵巣で最も強く発現し、次いで小腸、結腸、前立腺、胸腺、脾臓、膵臓、骨格筋、心臓、脳、腎臓で強い。臍帯静脈内皮細胞、包皮線維芽細胞、HEPG2細胞にも発現している。

研究分野

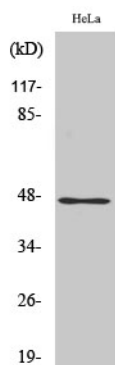
画像データ



ZNF174抗体を用いたHUVEC細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



ZNF174抗体を用いたHeLa細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



AW-1ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析